

# 対馬東方沖漁船海難救助

平成27年9月1日未明、対馬東方海域において漁船5隻が相次いで転覆する海難が発生、巡視船やまくには海難現場に急行し、やまくに潜水士は特殊救難隊員( )と協力し転覆船内に乗組員が残っていないか調査を行いました。

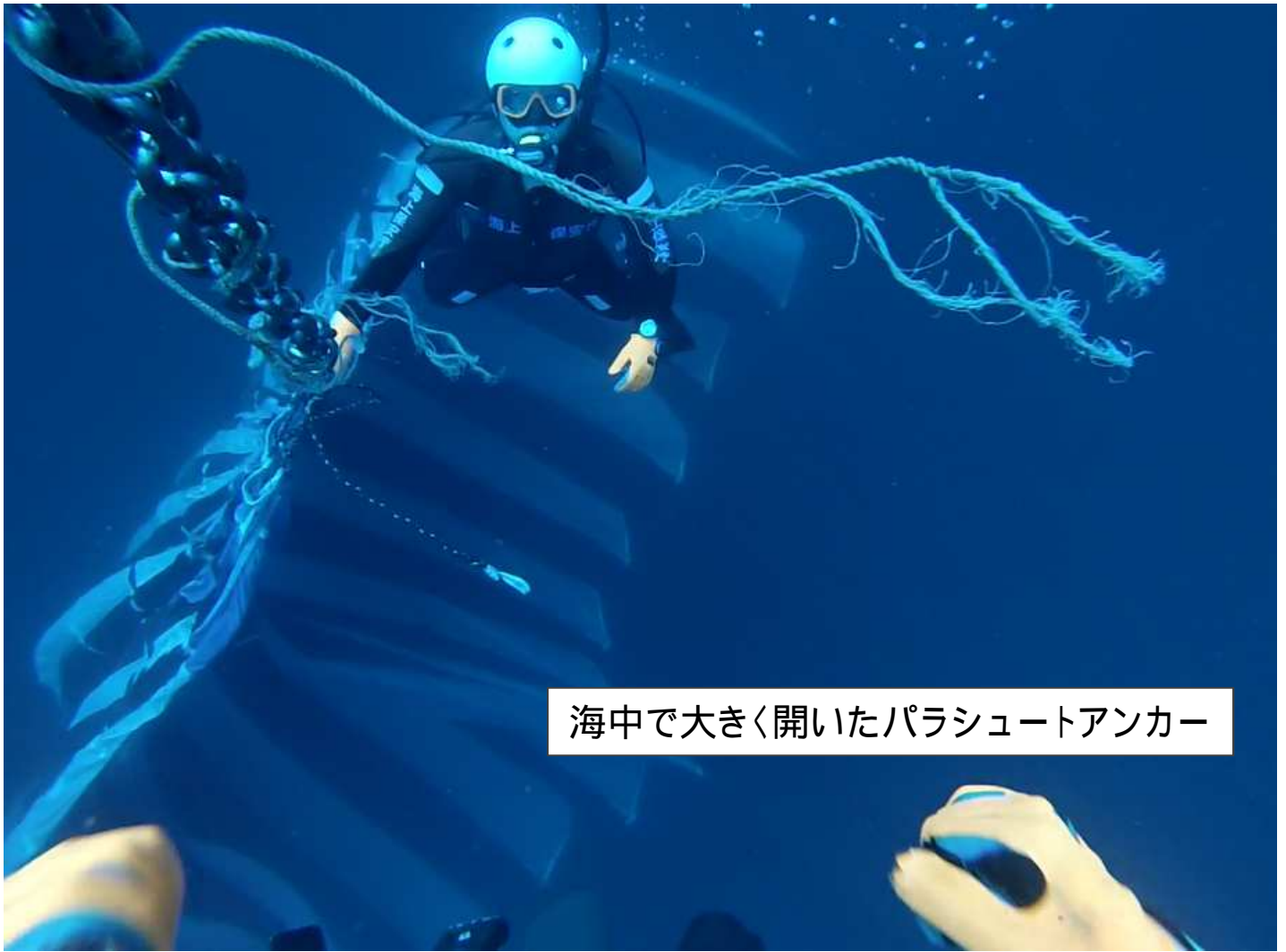
調査した結果、船内に人はおらず、転覆した漁船は対馬の漁港まで巡視船やまくにて曳航し救助を完了しました。

転覆船での救助作業



転覆船への曳航ロープ取付作業





海中で大きく開いたパラシュートアンカー

危険物積載船の火災消火、転覆船や沈没船内からの人命の救出、ヘリコプターからの降下・吊り上げ救助等、高度で専門的な知識・技能を必要とする「特殊海難」に対応することを任務としています。



曳航により船がこれ以上沈下しないように、ベクトランリフターを取り付けました。  
これは大型の風船のようなもので、潜水用ポンベの圧縮空気で膨らませます。

沈下防止の為のベクトランリフターを膨らます作業



ベクトランリフター取付完了

